

# 「送料の取扱い」に関する経済学文献

デジタル取引環境整備室 経済分析企画専門官 深澤武志

## ●送料に関する近年の経済学文献

- Adams, B., & Williams, K. R. (2019). Zone pricing in retail oligopoly. *American Economic Journal: Microeconomics*, 11(1), 124-56.

寡占的市場（ホームセンター市場）における、ゾンプライシング（細かい地域別でなく、粗い地域別の価格設定）の与える社会厚生及び企業行動への影響の実証分析

ゾンプライシングの影響：

- 企業間の競争を緩和させる
- 地方（送料の相対的に高い地域）では、価格が安くなり消費者は便益を得る一方、都市部（送料の相対的に低い地域）では価格が高くなり、消費者は便益を受けない
- トータルとしてみると、ゾンプライシングの下ではより高い消費者余剰

- Miller, N. H., & Osborne, M. (2014). Spatial differentiation and price discrimination in the cement industry: evidence from a structural model. *The RAND Journal of Economics*, 45(2), 221-247.

セメント市場における、空間的価格差別化に関する実証分析

一律価格設定に変更される仮想的な状況では、消費者余剰はトータルとして増加する地域別に見ると、

- 外れた地域のセメント工場周辺の消費者は、空間的価格差別化の下では、inframarginalな消費者として高い価格を享受していたが、一律価格になると、競争圧力により、価格が下がり、便益を受ける
- 一方で、セメント工場から離れた地域の消費者は、空間的価格差別化の下では、marginalな消費者として比較的低価格を享受していたが、一律価格になると、競争圧力が薄れ、価格が上がり、損失を被る